

海外トップ大進学塾「ルートH」と東大指導専門塾「鉄緑会」が 「日米トップ大 オンラインサマースクール」を共同開催

進路選択・準備のファーストステップに立つ中高生へ

8/27(木)・28(金)に「ルートH」「鉄緑会」卒業生が心構えをオンラインで伝授。

株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：小林 仁、以下：ベネッセ）が運営する海外トップ大進学塾「Route H」（以下：ルートH）は、株式会社東京教育研が運営する東大受験指導専門塾「鉄緑会」と連携した「日米トップ大 オンラインサマースクール」を開催します。



<2020年度合格実績>

「ルートH」

ハーバード大2名、エール大3名、プリンストン大3名など、

「鉄緑会」

東大理科三類 59名（定員100名中）、東大515名、国公立医学部499名など

【日米トップ大 オンラインサマースクール詳細】

日米トップ大を視野にした進路選択にあたっては、受け身の姿勢に終始することなく、「自ら目標を決めて行動する」というプロセスと準備が必要です。多くの日米トップ大合格者と同様の「早めに気づく」「ゆとりをもって対策する」道をたどれるように、「ルートH」「鉄緑会」卒業生が学習方法や受験の心構えについてのファーストステップとなるアドバイスを行います。また、海外トップ大特有の入試制度をふまえたガイダンスも併せて実施いたします。

■プログラム内容

日米トップ大 オンラインサマースクール

- ・進路選択と準備、受験戦略全般、海外トップ大留学に関するワークショップ、ガイダンス
- ・「ルートH」「鉄緑会」卒業の海外トップ大合格者・在籍生、東大合格者・在籍生による、受験体験談・留学体験談

■開催期間

- 1日目: 2020年8月27日（木）12～15時
- 2日目: 2020年8月28日（金）12～15時
- ※両日参加を前提としたプログラムとなります。

■対象（受講条件）

- ・日米トップ大受験を視野に入れる高1生、中3生

■登壇者

「ルートH」「鉄緑会」卒業生より数名予定

■定員

・200名 *8月24日(月)までの受付となりますが、期限内に定員となった場合は先着順で締切とさせていただきます。ご了承ください。

■参加費

無料

■開催方法

Web会議システム「Zoom」を使用し、オンライン上で開催。当日使用する「Zoom」のURLはお申し込み後にご登録いただいたメールアドレスにお知らせいたします。

■お申し込み方法

以下のサイト内フォームよりお申し込みください。

<https://tetsuryoku-kobetsu.jp/>

※参加人数に限りがあり先着順となりますので、ご興味のある方はお早めにお申し込みください。

■本件に関するお問い合わせ先

Benesse 鉄緑会個別指導センター

電話 0120-286-510 通話料無料 10:00~20:00 (年末年始除く)

【海外トップ大進学塾「ルートH」について】

「ルートH」は、2008年度に開校した、海外トップ大進学を志望する中学生から高校生向けの専門塾です。人物重視、かつ、本質的な力が問われる海外トップ大の入試に向けた適応力を身につけるとともに、受講生が大学入学後も力を伸ばし続けることができる学習のスタイルや思考力、コミュニケーション力を身につけることを目指しています。

今春の卒業生から、ハーバード大(2名)、エール大(3名)、プリンストン大(3名)、スタンフォード大(1名)、コロンビア大(3名)、ペンシルバニア大(4名)、コーネル大(1名)、ブラウン大(1名)、ブラウン大(1名)を始め、シカゴ大、ノースウェスタン大、デューク大、ワシントン大セントルイス、ウィリアムズ大、アムハースト大、スワスマア大、ウェルズリー大、ミドルベリー大、カールトン大、ポモナ大などに、合格者を輩出しました。なお、ハーバード大、エール大には11年連続、プリンストン大には8年連続の合格となっています。(2020年度)

【東大受験指導専門塾「鉄緑会」について】

「鉄緑会」は、中高6年一貫校の生徒を対象とした、東京大学受験指導専門塾です。既存のマスプロ化した塾や予備校の画一的な指導方法に疑問を持った東大医学部、法学部の学生・卒業生によって、自ら開発、実践した学習法をもとに理想の教育機関を目指し、1983年に設立されました。以来今日まで30年以上にわたり、東大受験の専門機関として徹底した指導にあたり、毎年極めて高い合格率で多数の東大合格者を輩出してきました。その歴代の鉄緑会卒業生も現在では、医学界、法曹界、官界、学術界と国内外を問わず、幅広く活躍しています。

今春の卒業生から、東大理科三類59名(定員100名中)、東大515名、国公立医学部499名、ほか難関大合格者を多数輩出しております。(2020年度)